

PRIMO

2-DJ Controller for Serato DJ

User Manual (JP)

安全にご使用いただくために

1. 使用前に本書を必ずお読みください。
2. 本書は必ず保管しておいてください。
3. 本書に記されている警告を順守してご使用ください。
4. 本書に従ってご使用ください。
5. 本機に水をかけたり、濡らしたりしないでください。
6. 掃除には乾いた布のみをご使用ください。
7. 設置の際は通風孔を塞がないようご注意ください。付属品等は本書の指示に従って取り付けてください。
8. ヒーター、ストーブなど熱源の近くでは使用しないでください。
9. 電源プラグは根本まで確実に差し込んでご使用ください。
10. 電源コードは加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりなど、破損するようなことはしないでください。破損した場合、火災や感電の原因になる恐れがあります。
11. 製造元が指定する付属品/アクセサリのみを使用してください。
12. 製造元が指定したカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用するか、本機とセットで販売されているものをご使用ください。カートを使用するときは、転倒による怪我がないように注意してください。
13. 長期間使用しないときや雷が鳴っているときは、本機の電源コードを抜いてください。
14. 電源コードやプラグが破損したり、液体がこぼれたり、物が本機に落ちたり、本機を落としたり、本機が雨や湿気にさらされ、正常に動作しない場合は販売元にお問い合わせください。
15. 【警告】火災や感電の危険を減らすために、本機を雨や湿気にさらさないでください。
16. 電源スイッチは電源接続器として機能しているため、必ず操作できるようにしておいてください。
17. 通風孔を新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで覆われないようにしてください。
18. ろうそくのような裸火は本機の上に置かないでください。
19. 直射日光や、異常に温度が高くなる可能性がある場所には設置しないでください。故障・火災の原因になる恐れがあります。
20. 本機に水滴が飛ばないようにご使用ください。水の入ったコップ、花瓶などは本機の上に置かないでください。

警告

火災や感電の危険を減らすため、本機を雨や湿気にさらさないでください。また、花瓶などの液体で満たされたものは本機の上に置かないでください。

注意

感電の危険を減らすため、カバーを取り外さないでください。内部にはお客様自身で修理できる部品はありません。販売元にも修理のご依頼等をしてください。



CAUTION
RISK OF ELECTRIC SHOCK
DO NOT OPEN



こちらのマークはユーザーに警告を示すためのものです。
操作方法とメンテナンス（保守）の解説が付属の取扱説明書に記載されています。



こちらのマークは、本機内部の絶縁されていない「危険な電圧」の存在を警告することを目的としています。

注意

感電防止のため、電源プラグを根本まで確実に差し込んでご使用ください。プラグの露出を防げない場合、延長コード、またはその他のコンセントを使用しないでください。

アクセサリとドライバのインストール

本機に同梱されている以下の付属品をご確認ください。

取扱説明書・保証書（本誌） x 1	USB ケーブル x 1	AC コード x 1
-------------------	--------------	------------

ドライバのインストール

Mixars PRIMOはMac OS X準拠のデバイスです。Windowsの場合、専用のドライバが必要です。
serato DJで使用する前に、ドライバのインストールが完了していることを確認してください。

Mac

ドライバは必要ありません。

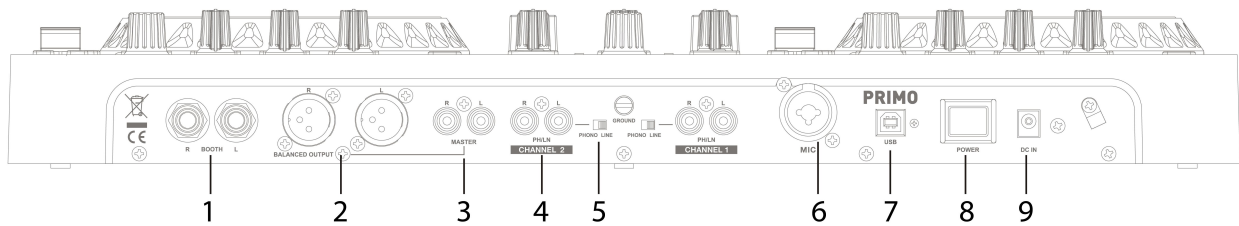
Windows

当社のウェブサイトからドライバをダウンロードしてください。 www.mixars.com

.exeファイルをダブルクリックしてインストールを開始し、画面の指示に従います。
Windowsに認識されるために、インストール後にPRIMOを再接続する必要がある場合があります。

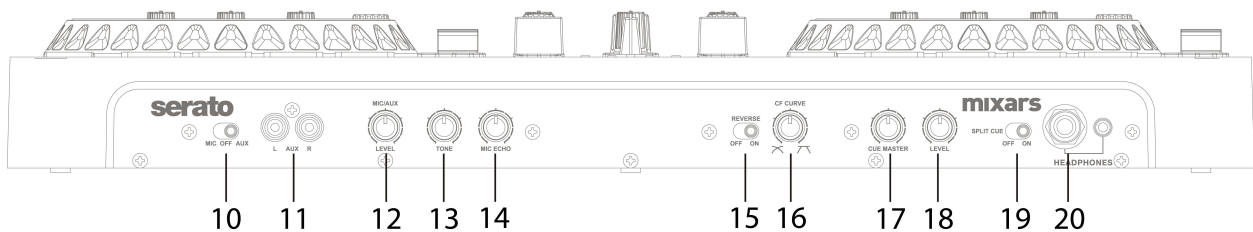
コントロールと機能

リアパネル



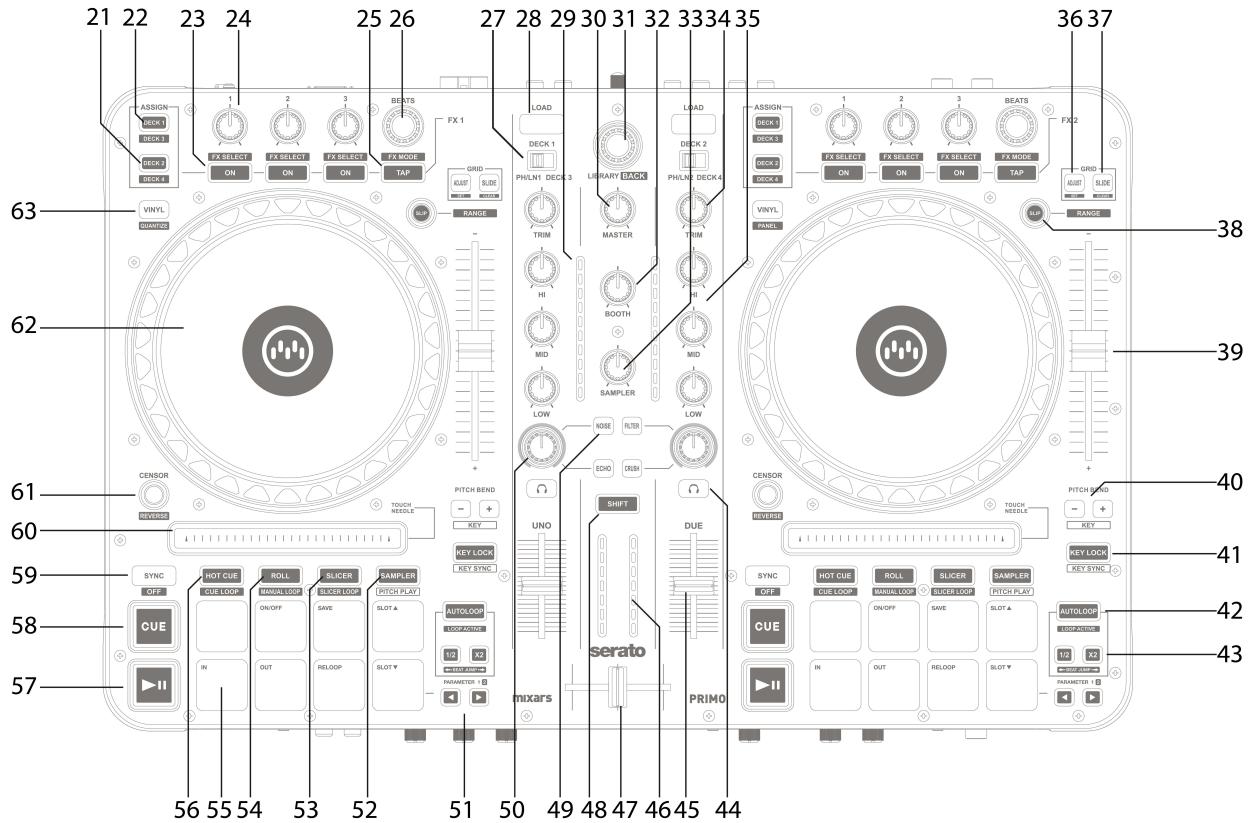
<p>1. ブース出力：TRS端子 サブのTRS出力端子です（バランス）。《BOOTH》ツマミで制御します。</p> <p>2. マスター出力：バランスXLR端子 メインバランスXLR出力端子です。《MASTER》ツマミで制御します。</p> <p>3. セカンダリマスター出力：RCA端子 サブのRCAマスター出力端子です（アンバランス）。</p> <p>4. メインのPHONO / LINE入力端子 各チャンネルのメインのPHONO/LINE入力端子です。使用する機器（PHONOまたはLINE）に応じて、《Phono / Line》スイッチを使用して適切な設定をしてください。DVSで使用するには、Serato専用コントロールバイナル/CDにこの入力を使用します。</p> <p>5. PHONO / LINE入力スイッチ 使用する機器に応じて、適切な設定を選択します。</p>	<p>6. マイク入力端子 XLR / TRSコンボ・マイク入力端子です。《MIC / AUX》ツマミで制御します。</p> <p>7. USBコネクタ Serato DJで使用するため、付属のUSBケーブルを使用して、コンピューターを接続します。PrimoはUSB電源で給電できます。</p> <p>8. 電源オン/オフスイッチ 本機の電源をオンまたはオフにします。</p> <p>9. DCアダプタコネクタ 付属の電源アダプターを接続します。</p>
--	---

フロントパネル



<p>10. マイク/ AUXスイッチ マイク入力を使用する場合は左を選択します。AUX入力を使用する場合は右を選択します。センター位置はマイク/AUX入力をオフにします。</p> <p>11. AUX入力 さまざまな入力ソースを接続するための追加の入力端子です。《MIC / AUX》ツマミで制御します。</p> <p>12. マイク/ AUXレベル マイクまたはAUX入力の音量を調整します。</p> <p>13. マイク/ AUXトーン調整 マイクまたはAUX入力のトーンを調整します。</p> <p>14. マイクエコー調整 マイク入力のエコーエフェクトを調整します。</p> <p>15. クロスフェーダーリバーススイッチ クロスフェーダーの左右のチャンネルの割当を反転します。</p>	<p>16. クロスフェーダー調整 クロスフェーダーカーブをハード（右方向）からソフト方向（左方向）に調整します。</p> <p>17. ヘッドフォンCUE / MASTER MIX ヘッドフォンへ出力されるCUEとマスター出力を調整します。</p> <p>18. ヘッドフォンの音量 ヘッドフォンの音量を調整します。</p> <p>19. スプリットキューオン/オフスイッチ オンにすると、ヘッドフォン出力が分割されます。一方のチャンネルはマスター出力、他方のチャンネルは《CUE》ボタンで選択されたチャンネルが出力されます。</p> <p>20. ヘッドフォン出力コネクタ ヘッドフォンを接続するためのTRSおよびミニヘッドフォンジャックです。</p>
--	---

フロントパネル



<p>21. FX Deck2 / 4 割り当てスイッチ 対応するFXをデッキ2に割り当てます。《Shift》と同時に押すと、デッキ4に対応するFXを割り当てます。</p> <p>22. FX Deck1 / 3 割り当てスイッチ 対応するFXをデッキ1に割り当てます。《Shift》と同時に押すと、デッキ3に対応するFXを割り当てます。</p> <p>23. FX ON / OFFスイッチ FXのオン/オフを切り替えます。《Shift》と同時に押すとFXを選択します。</p> <p>24. FXレベル FXレベルを調整します。</p> <p>25. FX TAP FXのテンポを調整します。《Shift》と同時に押すとFXモードになります。</p> <p>26. FX BEATSエンコーダー FX BEATSを制御します。</p> <p>27. 入力/デッキセレクター 入力ソースを選択します。 PH/LN1（または右デッキでPH/LN2）の場合、PH/LN RCA入りに接続されたソースに対して、リアルミキサーとして機能します。 Deck1/3（または右デッキで2/4）の場合、Serato DJを操作するコントローラーの設定になります。</p> <p>28. LOADボタン 対象のデッキに、Serato DJで選択しているトラックをロードします。</p> <p>29. チャンネルレベルメーター 対応するチャンネルレベル信号を表示します。</p> <p>30. マスターボリューム マスターレベル信号の音量を調整します。</p>	<p>31. ライブラリ、ロードコントロール ライブラリ： ツマミを操作することで、Serato DJ内のライブラリをスクロールします。 《Shift》と同時に押しで、スクロールが戻ります。</p> <p>32. ブース 《BOOTH》出力のレベルを調整します。</p> <p>33. サンプラーボリューム Serato DJ内のサンプラーの音量レベルを制御します。</p> <p>34. チャンネルトリム 対応するチャンネルの音量を調整します。</p> <p>35. チャンネルEQ 対応するチャンネルのイコライザー設定を調整します。</p> <p>36. グリッド調整ボタン グリッドを調整します。《Shift》と同時に押しで確定します。</p> <p>37. グリッドスライドボタン グリッドをスライドさせます。《Shift》と同時に押しで、クリアします。</p> <p>38. スリップボタン スリップモードのオン/オフを切り替えます。《Shift》と同時に押しで、ピッチ範囲を変更します。</p> <p>39. ピッチフェーダー ピッチを制御します。</p> <p>40. ピッチバンドボタン ピッチを上 (+) または下 (-) に調整します。Serato DJのPitch 'n Timeが有効になっている場合は、《Shift》と同時に押しで制御します。</p>
---	--

<p>41. キーロックボタン キーロックのオン/オフを切り替えます。Serato DJのPitch 'n Timeが有効になっている場合は、《Shift》と同時押しで制御します。</p> <p>42. オートループボタン オートループのオン/オフを切り替えます。《Shift》と同時押しでアクティブになります。</p> <p>43. ループハーフ/ダブルボタン ループサイズを調整します。《Shift》と同時押しで、ループビートをジャンプします。</p> <p>44. PFLボタン 各チャンネルのPFLのオン/オフを切り替えます。</p> <p>45. チャンネルフェーダー 対応するチャンネルの音量レベルを調整します。</p> <p>46. マスターレベルメーター マスターレベル信号を表示します。</p> <p>47. クロスフェーダー 左、右、または両方のチャンネルの出力を切り替えます。</p> <p>48. シフトボタン 押しながら他のボタンを操作することで、ボタンに割り振られた別の機能を操作できます。</p> <p>49. Sound Texture FX選択スイッチ フィルター、ノイズ、クラッシュ、エコーエフェクトを選択します。《Channel Sound Texture FXツマミ》でエフェクトのパラメーターを制御します。</p> <p>50. Channel Sound Texture FXツマミ 選択したエフェクトのパラメーター/レベルを調整します。</p> <p>51. パラメータボタン パフォーマンスパッドのパラメーター1を調整します。《Shift》と同時押しで、パラメーター2を調整します。</p> <p>52. サンプラーボタン パフォーマンスパッドをサンプラーモードに切り替えます。Serato DJのPitch 'n Timeが有効になっている場合は、《Shift》と同時押しで、ピッチプレイモードに切り替えます。</p>	<p>53. スライサーボタン パフォーマンスパッドをスライサーモードに切り替えます。《Shift》と同時押しで、スライサーモードに切り替えます。</p> <p>54. ロールボタン パフォーマンスパッドをロールモードに切り替えます。《Shift》と同時押しで、手動ループモードに切り替えます。</p> <p>55. CUESボタン パフォーマンスパッドをCUEモードに切り替えます。《Shift》と同時押しで、CUEモードに切り替えます。</p> <p>56. パフォーマンスパッド Serato DJ内のCUEポイント、サンプル、ロール、スライサー、ループ、手動ループ、スライサーモード、ピッチブレイを制御します。</p> <p>57. 再生ボタン トラックを再生または一時停止します。</p> <p>58. CUEボタン CUEを操作します。</p> <p>59. SYNCボタン 楽曲のBPM同期をオンにします。《Shift》と同時押しで、同期をオフにします。</p> <p>60. ニードルサーチ ストライプをタッチして、楽曲内の目的の場所をすばやく検索します。</p> <p>61. センサーボタン センサーモードのオン/オフを切り替えます。《Shift》と同時押しで、リバーズをオン/オフを切り替えます。</p> <p>62. タッチセンサー搭載プラッター プラッター表面にタッチセンサーがあり、スクラッチ等の操作が可能です。外側を操作することでピッチベンドを操作できます。中央のロゴと青いLEDリングがスクラッチパフォーマンスのステータスを表示します。</p> <p>63. バイナルボタン バイナルモードのオン/オフを切り替えます。《Shift》と同時押しで、クオンタイズのオン/オフを切り替えます。</p>
--	--

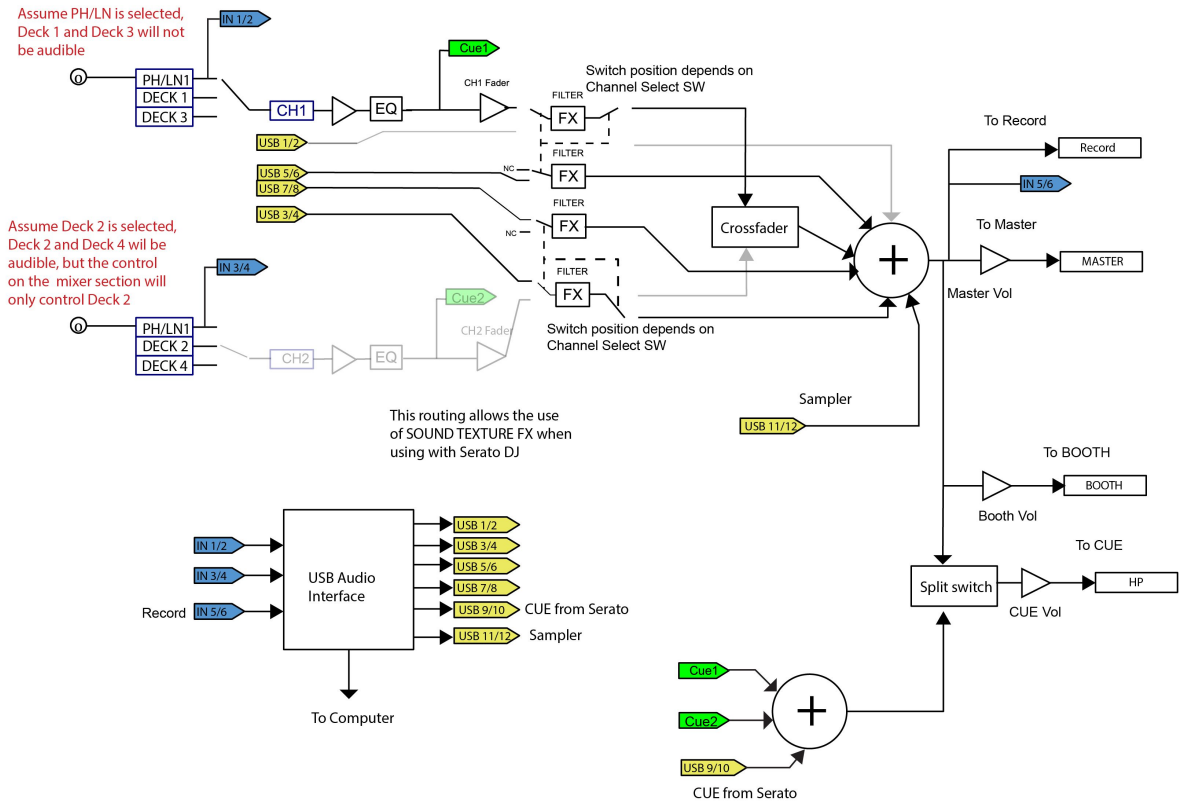
オーディオルーティング

PRIMOには、Seratoルーティングと非Seratoルーティングの2つのオーディオルーティング設定があります。

Seratoモードのルーティングでは、PRIMOはコントローラーとして機能し、ほとんどのミキシングはSerato DJで行われます。Serato DJからポストクロスフェーダー-FXを使用できます。

■Seratoモードのオーディオルーティング：

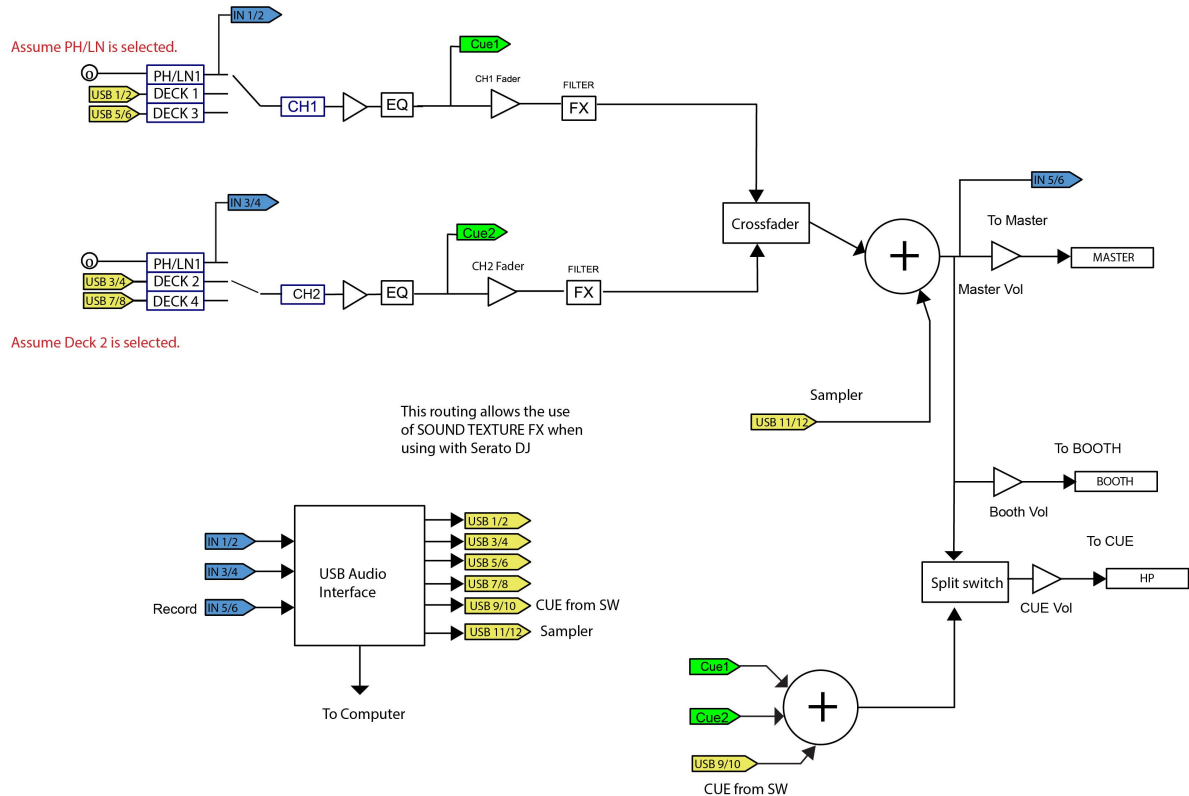
PRIMO Audio routing - Serato Mode



非Seratoモードルーティングでは、PRIMOは典型的な外部ハードウェアミキサーとして機能します。

■非Seratoモードのオーディオルーティング：

PRIMO Audio routing - non-Serato Mode (external mixer mode)



This routing allows the use of SOUND TEXTURE FX when using with Serato DJ

2つのオーディオルーティングを切り替える方法はいくつかあります。

1. Serato DJソフトウェアを開いて起動すると、接続されているPRIMOが自動的にSeratoモードのルーティングになります。
2. <<Shift>>ボタンと<<Filter>>ボタンを押し続け、PRIMOの電源を入れます。数秒待ち、左右のPFLボタンが青く点灯するのを確認し、SHIFTボタンを離します。
3. いずれかのPFLボタンを押し、オーディオルーティングを選択します：
右：Seratoモード／左：非Seratoモード
選択しているPFLボタンが青く点灯します。
4. SHIFTボタンを押し確定します。

オーディオインターフェイスは、6in12outです。

CH	Inputs	Outputs
1	Deck 1 in L (DVS)	Deck 1 out L
2	Deck 1 in R (DVS)	Deck 1 out R
3	Deck 2 in L (DVS)	Deck 2 out L
4	Deck 2 in R (DVS)	Deck 2 out R
5	Record in L	Deck 3 out L
6	Record in R	Deck 3 out R
7	NA	Deck 4 out L
8	NA	Deck 4 out R
9	NA	CUE out L
10	NA	CUE out R
11	NA	Sampler out L
12	NA	Sampler out R

ファームウェア更新

Mixarsは製品の改善を継続し、新しいファームウェアをリリースすることでバグを修正します。

Mixars Webサイトから新しいファームウェアおよびファームウェア更新ソフトウェアツールをダウンロードできます。

(<http://www.mixars.com>)

■ファームウェアの更新手順：

1. Mixars Webサイトからファームウェア更新ツールと最新のファームウェアをダウンロードします。
2. USBケーブルをコンピューターに接続します。
3. 2つのPFLボタンを押したまま、電源を入れます。マスターレベルのLEDメーターが上下に繰り返し点灯し、ファームウェア更新モードであることを示します。
4. ファームウェア更新ソフトウェアを開き、ファームウェア更新ファイルを確認します。
5. 画面の指示に従ってファームウェアの更新を開始し、更新完了まで待ちます。
6. ファームウェアの更新後、PRIMOの電源を入れ直します。

仕様

1. 主要部分

製品	SERATO対応プロフェッショナル4デッキ操作可能2CHコントローラー
電源	- DCアダプターAC 100V - 240V 50 / 60Hz
	- USB電源
電源供給	- DCアダプター : 5V2A / DC
	- USB電源 : 1Aの電源供給機能の備えたUSBポート
寸法	508.4mm (W) X 330.7mm (D) X 65.6 mm (H)
重量	4.2kg

2. 標準テスト条件

- 周囲温度 23 +/- 2°C
- 相対湿度 65% +/- 5%

注: 測定は、5°Cから35°Cと湿度45%から85%の間で実行。

3. オーディオ特性 (アンバランス出力負荷=100Kオーム、バランス出力負荷=600オームPhones = 33 ohm、EQ / Filter Flat、Mic Echo at Min、Fader At Max。例外の場合は個別記載。)

4. 入力/出カインピーダンスと感度 (1KHzの入力で、MIC / AUX、TRIM、MASTERが最大の場合)

4-1. 入力インピーダンスと基準入力レベル

LINE :	10K OHM /-14dBV (200mV)
PHONO :	47K OHM /-50dBV (3.16mV)
AUX :	10K OHM /-14dBV (200mV)
MIC :	5K OHM /-54dBV (1.99mV) (Unbalance)
USB :	90 OHM /-23.4dBFS Non Serato Mode

4-2. アウトプット・インピーダンスと基準出力レベル

		Nominal	Limited
MASTER :	1K OHM /0dBV (1V)	± 1dB	± 2dB
BALANCED :	600 OHM /0dBV (1V)	± 1dB	± 2dB
BOOTH :	600 OHM /0dBV (1V)	± 1dB	± 2dB
PHONES :	33 OHM / 0dBV (1V)	± 1dB	± 2dB

5. 周波数応答 (EQフラット、-60dBのPHONO/その他のリファレンス入力レベル、MIC、TRIM、MASTERは12時方向)

		Nominal	Limited
LINE :	20 - 20K Hz	+1/-1.5dB	+2/-3dB
AUX :	20 - 20K Hz	+1/-1.5dB	+2/-3dB
PHONO :	20 - 20K Hz	+1/-2dB	+2/-3dB (RIAA)
MIC :	20 - 20K Hz	+1/-2dB	+2/-3dB

6. 最大入力 (EQフラット、MIC、TRIM、MASTERツマミを9時方向、入力1KHzレベルの調整A-w / 20KHz LPFで1%T.H.D以下のレベルを出力する)

	Nominal	Limited
LINE :	+10dBV	+8dBV
PHONO :	-25dBV	-28dBV
MIC :	-20dBV	-23dBV

7. 最大出力 (EQフラット、MIC、TRIM、MASTERツマミを9時方向、入力1KHzレベルの調整A-w / MASTER UNBALANCED : +11dBV +9dBV)

	Nominal	Limited
MASTER UNBALANCED :	+11 dBV	+9dBV
MASTER BALANCED :	+11 dBV	+9dBV
BOOTH BALANCE :	+11 dBV	+9dBV
PHONE :	+5dBV	+4dBV

8. S/N比 (1KHz入力、MIC / AUX、TRIM、MASTER12時方向、A-w / 20KHz LPF、無信号時の入力ショート)

	Nominal	Limited
LINE :	94dB	90dB AT 0dB INPUT
PHONO :	90dB	86dB AT -36dB INPUT
AUX :	92dB	88dB AT 0dB INPUT
MIC :	80dB	76dB AT -40dB INPUT

9. THD + N (1KHz入力、MIC、MASTERツマミ、12時方向、A-w/20KHz LPF)

	Nominal	Limited	
LINE :	0.005 %	0.01%	AT 0dB INPUT
AUX :	0.005 %	0.01%	AT 0dB INPUT
PHONO :	0.02 %	0.05%	AT -36dB INPUT
MIC :	0.02%	0.05 %	AT -40dB INPUT

10. クロストーク (1KHz入力、MIC / AUX、TRIM、MASTER12時方向、A-w / 20KHz LPF、無信号時の入力ショート)

	Nominal	Limited	
LINE :	94dB	90dB	@EACH CHANNEL INPUT AT 0dB INPUT
PHONO :	88dB	84dB	@EACH CHANNEL INPUT AT -36dB INPUT
AUX :	88dB	84dB	@EACH CHANNEL INPUT AT 0dB INPUT

11. L&Rチャンネルの分離 (1KHz入力、MIC / AUX、TRIM、MASTER12時方向、A-w / 20KHz LPF、無信号時の入力ショート)

	Nominal	Limited	
LINE :	93dB	89dB	@BETWEEN L AND R CHANNEL AT 0dB INPUT
AUX :	90dB	86dB	@BETWEEN L AND R CHANNEL AT 0dB INPUT
PHONO :	86dB	82dB	@BETWEEN L AND R CHANNEL AT -36dB INPUT

12. イコライザーレスポンス (基準入力レベル、MIC / AUX、TRIM、MASTER12時方向、20KHz LPF)

LINE :	Nominal	Limited	
(1) Low Band : (Low Band Reference Frequency is 70Hz)			
Maximum level :	+12	± 1dB	± 1.5dB
Minimum level :	-25	± 1dB	± 1.5dB
(2) Middle Band : (Middle Band Reference Frequency is 1KHz)			
Maximum level :	+12	± 1dB	± 1.5dB
Minimum level :	-25	± 1dB	± 1.5dB
(3) High Band : (Hi Band Reference Frequency is 13KHz)			
Maximum level :	+12	± 1dB	± 1.5dB
Minimum level :	-25	± 1dB	± 1.5dB

MIC TONE :	Nominal	Limited	
MAX :	-28dB	-26dB	AT 100Hz
MIN :	-28dB	-26dB	AT 10KHz

13. フェーダーキル (0dB 1KHz入力レベル、TRIM、MASTER12時方向、Aw/ 20KHz LPFでマイクSWオフ)

	Nominal	Limited	
Channel Fader :	-95dB	-91dB	
Cross Fader :	-95dB	-91dB	

14. レベル差L&R (1KHz基準入力レベル、TRIM、MASTER最大、AW / 20KHz LPF)

		Nominal	Limited
LINE :	0dB	±0.5dB	±1dB
PHONO :	0dB	±1dB	±1.5dB
AUX :	0dB	±0.5dB	±1dB

15. USBインターフェイス

Channels :	6 in/ 12 out
Sampling Rate :	48kHz
Resolution :	24-bit

16. その他

- (1) 仕様は、事前の交渉により改善される場合があります。
- (2) 部品は仕様の範囲内で改善される場合があります。

MIDI MAP

MIDI Channel Key

Channel Category	MIDI Channel	Key
Deck 1 (Transport + Mixer)	1	N
Deck 2 (Transport + Mixer)	2	N
Deck 3 (Transport + Mixer)	3	N
Deck 4 (Transport + Mixer)	4	N
Deck 1 (Other Functions)	5	P
Deck 2 (Other Functions)	6	P
Deck 3 (Other Functions)	7	P
Deck 4 (Other Functions)	8	P
Effect Unit 1	9	E
Effect Unit 2	10	E
Global	16	G

Mixer Controls - Channel

Functionality	Control	Type	Output Lighting MIDI	MIDI Type	MIDI Channel Key	MIDI Control	MIDI Control (Shifted)
EQ HI	Rotary Pot	Absolute	--	CC	N	23	
EQ MID	Rotary Pot	Absolute		CC	N	24	
EQ LOW	Rotary Pot	Absolute		CC	N	25	
Upfaders	Slider	Absolute		CC	N	28	
Channel Trim	Rotary Pot	Absolute		CC	N	22	
CUE Channel (PFL)	Button	Trigger	Yes. Lit blue = On. Dim blue = Off	Note		27	
CUE Volume	Rotary Pot	Absolute		CC	G	12	
CUE Mix	Rotary Pot	Absolute		CC	G	13	
Split CUE	Switch	Selector		Note	G	28	
Channel Filter	Rotary Pot	Absolute		CC	N	26	
Crossfader	Slider	Absolute		CC	G	8	
Master Volume	Rotary Pot	Absolute		CC	G	10	
Channel Meter	N/A	LED		CC	N	31	
Master Meter Left	N/A	LED		CC	G	25	
Master Meter Right	N/A	LED		CC	G	29	
Crossfader Curve	Rotary Pot	Absolute		CC	G	9	
Crossfader Reverse	Switch	Selector		Note	G	9	
Source Select Switch - PH/LN1 or PH/LN2	Switch	Selector		CC	N	50	
Source Select Switch - DECK1 to DECK4	Switch	Selector		CC Note	N N	34 8	
Sampler Volume	Rotary Pot	Absolute		CC	G	26	

Effects

Functionality	Control	Type	Output Lighting MIDI	MIDI Type	MIDI Channel Key	MIDI Control	MIDI Control (Shifted)
FX 1 Depth	Rotary Pot	Absolute		CC	E	0	11
FX 2 Depth	Rotary Pot	Absolute		CC	E	1	12
FX 3 Depth	Rotary Pot	Absolute		CC	E	2	13
FX BEATS (Turn)	Encoder (Turn)	Trigger		CC	E	3	
FX BEATS (Press)	Encoder (Press)	Trigger		Note	E	3	
FX 1 ON	Button	Trigger	Yes. Lit blue = On. Dim blue = Off	Note	E	0	11
FX 2 ON	Button	Trigger		Note	E	1	12
FX 3 ON	Button	Trigger		Note	E	2	13
FX TAP	Button	Trigger		Note	E	4	
FX Assignment (Deck1)	Button	Trigger		Note	E	7	
FX Assignment (Deck2)	Button	Trigger		Note	E	8	

Looping

Functionality	Control	Type	Output Lighting MIDI	MIDI Type	MIDI Channel Key	MIDI Control	MIDI Control (Shifted)
LOOP	Button	Trigger		Note	P	50	
LOOP X2	Button	Trigger		Note	P	53	55
LOOP 1/2	Button	Trigger		Note	P	52	54

Transport Controls

Functionality	Control	Type	Output Lighting MIDI	MIDI Type	MIDI Channel Key	MIDI Control	MIDI Control (Shifted)
Sync	Button	Trigger	Yes. Lit blue = On. Dim blue = Off	Note	N	2	3
CUE	Button	Trigger	Yes. Lit red = On. Dim red = Off	Note	N	1	
Play	Button	Trigger	Yes. Lit blue = On. Dim blue = Off	Note	N	0	
Censor	Button	Trigger		Note	N	16	17
Slip	Button	Trigger		Note	N	15	
Pitch Bend Up	Button	Trigger		Note	N	12	40
Pitch Bend Down	Button	Trigger		Note	N	11	39
Key Lock	Button	Trigger		Note	N	13	41
Vinyl	Button	Trigger		Note	N	7	
Touch Needle	Touch Strip	Absolute		CC	N	43	
Tempo Slider	Fader	Absolute		CC	N	9	
Platter Touch	Button	Trigger		Note	N	6	
Platter Position	Platter	Relative		CC	N	6	
Channel Fader Start (Shift and move fader from minimum position, relative to channel reverse condition)	Shift + Fader	Trigger		Note	N		49

Platter LED control

Functionality	MIDI Type	MIDI Channel Key	MIDI Control	Control Value (HEX)
Platter Ring LED (24 LEDs in the Ring)	CC	N	10	0x00: All LEDs OFF 0x01 to 0x18: Single LED ON from 12 o' clock positon, other LEDs OFF 0x21 to 0x38: Single LED OFF from 12 o' clock positon, other LEDs ON 0x41 to 0x58: Accumulating LED ON from 12 o' clock position. 0x7F: All LEDs ON Other value: ALL LEDs OFF
Platter Logo LED (Red)	CC	N	12	0x00 to 0x05: LED OFF to LED brightest
Platter Logo LED (Green)	CC	N	13	0x00 to 0x05: LED OFF to LED brightest
Platter Logo LED (Blue)	CC	N	14	0x00 to 0x05: LED OFF to LED brightest

Library Controls

Functionality	Control	Type	Output Lighting MIDI	MIDI Type	MIDI Channel Key	MIDI Control	MIDI Control (Shifted)
Track Load A (Deck 1/3)	Button	Trigger	Yes. Lit blue(red) = On. Dim blue (red) = Off	Note	G	4	
Track Load B (Deck 2/4)	Button	Trigger	Yes. Lit blue(red) = On. Dim blue(red) = Off	Note	G	5	
Library Back	Encoder (Press)	Trigger		Note	G	6	7
Library Scroll	Encoder (Turn)	Trigger		CC	G	0	1

Performance Pads - Mode switching

Functionality	Control	Type	Output Lighting MIDI	MIDI Type	MIDI Channel Key	MIDI Control	MIDI Control (Shifted)
HOT CUE	Button	Trigger	Yes. Lit blue = On. Dim blue = Off	Note	N	1	3
ROLL	Button	Trigger		Note	N	7	14
SLICER	Button	Trigger		Note	N	9	10
SAMPLER	Button	Trigger		Note	N	11	15

Performance Pads

1	2	3	4
5	6	7	8

Functionality	Control	Type	Output Lighting MIDI	MIDI Type	MIDI Channel Key	MIDI Control	MIDI Control (Shifted)
Pad 1	Button	Trigger	Refer to pad light section	Note	N	20	28
Pad 2	Button	Trigger		Note	N	21	29
Pad 3	Button	Trigger		Note	N	22	30
Pad 4	Button	Trigger		Note	N	23	31
Pad 5	Button	Trigger		Note	N	24	32
Pad 6	Button	Trigger		Note	N	25	33
Pad 7	Button	Trigger		Note	N	26	34
Pad 8	Button	Trigger		Note	N	27	35
Parameter <	Button	Toggle		Note	N	40	42
Parameter >	Button	Toggle		Note	N	41	43

Other/ Special

Functionality	Control	Type	Output Lighting MIDI	MIDI Type	MIDI Channel Key	MIDI Control	MIDI Control (Shifted)
SHIFT	Button	Trigger		Note	G	0	

Miscellaneous

Functionality	Control	Type	Output Lighting MIDI	MIDI Type	MIDI Channel Key	MIDI Control	MIDI Control (Shifted)
Grid Adjust	Button	Trigger		Note	P	70	71
Grid Slide	Button	Trigger		Note	P	72	73

Lighting - Color of the pad vs MIDI value

Color Name	MIDI value for pad display (HEX)	Dim Version MIDI value (HEX)
Off/ Black	0x00	
Red	0x01	0x11
Mango	0x02	0x12
Blue	0x03	0x13
Rioja	0x04	0x14
Lime	0x05	0x15
Magenta	0x06	0x16
Light Blue	0x07	0x17
Purple	0x08	0x18
Orange	0x09	0x19
Ferrari Red	0x0a	0x1a
Indigo	0x0b	0x1b
Cyan	0x0c	0x1c
Emerald	0x0d	0x1d
Grass Green	0x0e	0x1e



保証書

お買い上げ日から保証期間内(1年)に故障が発生した場合は、修理または交換を無料で行います。
本書を添えてお買い上げの販売店または輸入代理店までご連絡ください。

お買い上げ日 年 月 日	シリアル No.
お名前	販売店印
ご住所 〒 -	
お電話番号	

保証規定

1. 保証期間内でも以下の場合は有償修理となります。

- ①本保証書のご提示が無い場合
- ②保証書を紛失した場合、また保証書の字句を訂正している場合。
- ③使用上の誤り、他の機器から受けた障害、不当な修理や改造などによる故障および損傷。
- ④風水害、地震、火災、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障、焼損、損害の場合。
- ⑤お買い上げ後においての運搬、移動時の落下、取り扱いまたは組み立てが適当でないために生じた故障および破損。
- ⑥譲渡されたお品物に関しましては保証対象外となりますので予めご了承ください。

2. この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
3. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
4. 日本国外でのご使用の場合は保証対象外とさせていただきます。

輸入代理店 オタイオーディオ株式会社
〒481-0032 愛知県北名古屋市 弥勒寺西1丁目127
TEL: 0568-48-1610 / FAX: 0568-26-7110